

2008年12月1日  
日本震災パートナーズ株式会社

## 日本震災パートナーズの現状に関するお詫びと訂正

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、掲題のとおり『日本震災パートナーズの現状 2007』および『日本震災パートナーズの現状 2008』の『V. 財産の状況 2. 保険金等の支払能力の充実の状況（ソルベンシー・マージン比率）』（日本震災パートナーズの現状 2007 の 36 ページ、日本震災パートナーズの現状 2008 の 39 ページ）に次ページ以降の正誤表のとおり誤りがあることが判明いたしました。

深くお詫び申し上げますとともに次ページ以降のとおり訂正させていただきます。

なお、今回訂正を行うに至りました原因は、資産運用リスクの算出における事務ミスであり、弊社におきましてはリスク管理委員会を招集し事務手続きの見直しを徹底するよう確認いたしました。

今後このようなミスが発生しないよう徹底してまいります。

また、今回の修正に際しまして、公表しておりますソルベンシー・マージン比率には影響ございません。

V. 財産の状況

2. 保険金等の支払能力の充実の状況（ソルベンシー・マージン比率）

<平成 18 年度末>（日本震災パートナーズの現状 2007 の 36 ページ・2008 の 39 ページ）

項目	年度	正	誤
		平成 18 年度末	平成 18 年度末
(1) ソルベンシー・マージン総額		760,027 千円	760,027 千円
① 純資産の部合計（社外流出予定額、評価・換算差額等及び繰延資産を除く。）		760,027 千円	760,027 千円
② 価格変動準備金		—	—
③ 異常危険準備金		—	—
④ 一般貸倒引当金		—	—
⑤ その他有価証券の評価差額（税効果控除前） （99%又は 100%）		—	—
⑥ 土地含み損益（85%又は 100%）		—	—
⑦ 契約者配当準備金		—	—
⑧ 将来利益		—	—
⑨ 税効果相当額		—	—
⑩ 負債性資本調達手段等		—	—
告示(第 14 号)第 2 条第 3 項第 5 号イに掲げるもの (⑩(a))		—	—
告示(第 14 号)第 2 条第 3 項第 5 号ロに掲げるもの (⑩(b))		—	—
⑪ 控除項目（－）		—	—
(2) リスクの合計額 $\sqrt{[R_1^2+R_2^2]+R_3+R_4}$		<u>110,710</u> 千円	<u>110,708</u> 千円
R1 一般保険リスク相当額		—	—
R2 資産運用リスク相当額		<u>7,485</u> 千円	<u>7,484</u> 千円
R3 経営管理リスク相当額		3,224 千円	3,224 千円
R4 巨大災害リスク相当額		100,000 千円	100,000 千円
ソルベンシー・マージン比率 (1) / {(1/2) × (2)}		1,373.0%	1,373.0%

\* 下線部分が訂正部分となります。

<平成 19 年度末> (日本震災パートナーズの現状 2008 の 39 ページ)

項目	年度	正	誤
		平成 19 年度末	平成 19 年度末
(1) ソルベンシー・マージン総額		856,711 千円	856,711 千円
① 純資産の部合計 (社外流出予定額、評価・換算差額等及び繰延資産を除く。)		856,711 千円	856,711 千円
② 価格変動準備金		—	—
③ 異常危険準備金		—	—
④ 一般貸倒引当金		—	—
⑤ その他有価証券の評価差額 (税効果控除前) (99%又は 100%)		—	—
⑥ 土地含み損益 (85%又は 100%)		—	—
⑦ 契約者配当準備金		—	—
⑧ 将来利益		—	—
⑨ 税効果相当額		—	—
⑩ 負債性資本調達手段等		—	—
告示(第 14 号)第 2 条第 3 項第 5 号イに掲げるもの (⑩(a))		—	—
告示(第 14 号)第 2 条第 3 項第 5 号ロに掲げるもの (⑩(b))		—	—
⑪ 控除項目 (—)		—	—
(2) リスクの合計額 $\sqrt{[R_1^2+R_2^2]+R_3+R_4}$		<u>59,798</u> 千円	<u>59,797</u> 千円
R1 一般保険リスク相当額		—	—
R2 資産運用リスク相当額		8,056 千円	8,056 千円
R3 経営管理リスク相当額		1,741 千円	1,741 千円
R4 巨大災害リスク相当額		50,000 千円	50,000 千円
ソルベンシー・マージン比率 (1) / {(1/2) × (2)}		2,865.3%	2,865.3%

\* 下線部分が訂正部分となります。